

## 【児童発達支援】 自己評価アンケートまとめ

### 職員による自己評価

専用に作られた建物でバリアフリーでシャワー完備、トイレも広く使いやすい。  
職員配置は1:1~2:1と手厚い。活動内容では、毎月季節の製作活動で作品作りをしたり、ハロウィンや節分等のイベントも行っている。  
お散歩を兼ねて公園に行ったり、外出で動物園等にお出掛けしている。  
夏休み中には市民プールやお庭でのプール遊びを行っている。  
夏祭り、お餅つき大会のイベントで保護者様同士の交流の場を設けている。  
児童ひとりひとりの特性を理解し、過ごしやすい環境づくりを意識している。

### 保護者により評価

満足している。スペースも十分に清潔感があり気持ちよく活動できている。  
季節の行事を取り入れている。悩みを聞いて貰え、アドバイスを受けられて良い。  
心理の結果を見て保護者と話し合い、補ってもらえたらいいと思う。



### 事業所内での分析

地域との交流が行えていない。  
季節のイベント(ハロウィンや豆まき等)を取り入れた活動を評価して頂いている。  
子どもたちが通所を楽しみにしてくれている。  
様々な活動プログラムを提供している。

### 事業所の強み

職員配置が手厚いので、状況に応じて個別対応を行う事が出来る。  
室内はバリアフリーで広く快適に使える。  
敷地内に駐車場があるので乗り降りが安心して行える。  
保護者様からの相談に随時対応している。  
その子どもがどう楽しめるかを考えて支援にあたっている。  
保護者様へ速やかに連絡・報告を行い、信頼関係の構築に努めている。

### 事業所の改善点

緊急時、感染症時の対応マニュアルが契約時に説明しているが全ての保護者に周知されていない。  
活動や児童の状況について、正職員とパート職員での認知に差がある。

### 事業所の改善への取り組み

ホームページは定期的に見直し、更新を行う。  
緊急時等対応マニュアルの見直しと再度周知を行っていく。  
職員間の情報共有を深めるよう努めていく。